



SDGS 関連書としてオススメ!

Endangered Plants in Japan

知っておきたい
日本の
絶滅危惧植物
図鑑
長澤淳一
瀬戸口浩彰

声なきSOSを聞く

代表的な種の写真や解説のほか、危険度ランクやレッドリスト、生物多様性など私たちが知っておくべき基本的な知識や保全活動の現状などをまとめた恰好の案内書。

主な絶滅危惧種
100種
以上を紹介

日本の絶滅危惧種の半分以上は植物です

主な絶滅危惧種
100種
以上を紹介

知っておきたい
日本の
絶滅危惧植物
図鑑

長澤淳一、瀬戸口浩彰 [著]

定価(本体1,800円+税) A5判/並製/240頁

日本における希少植物を知るための恰好の案内書

- ◆ 代表的なものから愛好家の多いものまで112種を紹介
絶滅危惧植物の象徴のようなホテイアツモリソウをはじめ、人気のラン科や愛好家の多いカンアオイまで“知っておきたい”種や属を多数収録。
- ◆ 日本各地で撮影した貴重な写真を掲載
絶滅危惧植物の保全拠点園の一つとして知られる京都府立植物園の元園長が約30年にわたって撮りためた写真を一挙掲載。花のアップや自生地の様子も。
- ◆ 知っておきたい関連情報も網羅
危険度ランクやレッドリスト、種の保存法、生物多様性を守る意義など、重要な基本項目の解説も充実。実際の保全活動の方法や事例も紹介。

ページ
見本



著者略歴

長澤淳一 (ながさわ・じゅんいち)
京都府立大学京都地域未来創造センター客員教授。千葉大学園芸学部園芸学科卒。在学中から希少な植物を求めて全国各地を巡り写真撮影を始める。京都府丹後農業研究所、京都府山城園芸研究所を経て1991年より京都府立植物園へ。樹木係、温室係を担当した後、2013～2017年まで同園の園長を務める。長く絶滅危惧種の調査と保護、増殖を中心に活動を続ける。

瀬戸口浩彰 (せとぐち・ひろあき)
京都大学大学院地球環境学堂生物多様性保全論分野/大学院人間・環境学研究科生物環境動態論講座(併任)教授。専門は植物の系統分類学や系統地理学を基盤とした進化多様性に関する研究、および絶滅に瀕した植物集団の保全研究。共著書に「植物地理の自然史——進化のダイナミクスにアプローチする」(北海道大学出版会)がある。

創元社 〒541-0047大阪市中央区淡路町4-3-6 TEL 06-6231-9010
【東京支店】〒101-0051東京都千代田区神田神保町1-2 田辺ビル TEL 03-6811-0662 FAX 06-6233-3111
https://www.sogensha.co.jp/

※この注文書でお近くの書店さまへご注文ください。書店ご不便の場合は直送もいたします(送料360円。税込3,000円以上のお買い上げは送料無料)。

知っておきたい日本の絶滅危惧植物図鑑		定価(本体1,800円+税)	冊	取り扱い店名
ISBN978-4-422-43030-0 C0045				
創元社申込書	〒			
	Tel	()		
お名前	フリガナ			